



平成 21 年 11 月 2 日

各 位

会社名 株式会社 ワイズマン
代表者名 代表取締役社長 湯澤 一美
(JASDAQ・コード番号: 3752)
問合せ先 取締役管理本部長 餘目 司
電話 019-604-0750(代表)

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 15 日付「平成 21 年 3 月期決算短信」で公表いたしました平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)第 2 四半期累計期間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

[連結]

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,015	△60	△60	△65
今回修正予想(B)	3,218	243	217	119
増減額(B-A)	203	303	277	184
増減率(%)	6.7	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,349	△600	△618	△412

[個別]

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,763	△54	0	△31
今回修正予想(B)	2,986	252	280	159
増減額(B-A)	223	306	280	190
増減率(%)	8.1	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,344	△565	△583	△394

2. 業績予想修正の理由

(1) 連結業績予想について

当第2四半期累計期間業績予想につきましては、主に福祉情報システム事業において前年度末から続いております平成21年4月実施の介護報酬改定に伴う需要並びにASPサービスへの移行が活性化し順調に推移した結果、売上高を伸ばすことができました。これに伴い、損益面においても、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回公表しました予想を上回る見込みであります。

(2) 個別業績予想について

個別の業績予想につきましては、連結と同様の理由によるものであります。

なお、連結および個別の通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績は当初予想を上回って推移しているものの、今後の市場状況の変化等を考慮し、概ね当初予想どおりの業績となる見込みであり、前回公表の予想数値に変更はありません。

以 上

(注)

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。今後、当社を取り巻く市場の経済情勢等により、実際の業績は、上記の業績予想と異なる可能性がありますのでご承知おきください。